

KYODO PAPER REPORT

第74期 報告書

2024年4月1日 - 2025年3月31日

証券コード:9849

森を守り
紙を守り
文化を繋ぐ

株主の皆様へ

代表取締役 社長執行役員

市川 裕三



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第74期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の事業概要をご報告申し上げます。

1. 事業の経過及びその成果

当連結会計年度における我が国経済は、インバウンド需要の高まりと雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、継続する物価上昇による個人消費の減少や、急激な為替変動などが経済・社会に深刻な影響を及ぼしております。

国内紙流通業界におきましては、イベントやインバウンド関連使用の印刷用紙は順調に推移したものの、企業や官公庁のコスト削減や加速するデジタル化推進の影響で、紙需要の減少が顕著になり、一層厳しさを増しております。また、運送・物流業界の「2024年問題」による運賃の上昇や配送リードタイムの確保等も大きな課題となっております。

このような状況下で当社グループは、安定供給と適正価格を維持した販売に努めるとともに、プライベートブランドをはじめとする環境に配慮した森林認証紙の販売促進に取り組んでまいりました。その結果、販売数量及び売上高は前年に比べて微増しましたが、仕入コストの高騰により利益率が低下し、利益は大幅に減少しました。

当連結会計年度の経営成績は、売上高16,888百万円(前期比1.0%増)、営業損失10百万円(前期は94百万円の利益)、経常利益27百万円(前期比77.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益28百万円(前期比52.4%減)となりました。

当連結会計年度のセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、各事業別の売上高はセグメント間の取引も含んでおり、セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

[洋紙卸売事業]

印刷用紙は、イベントやインバウンド需要による販売数量の回復と適正販売価格の維持に努めた結果、販売数量・売上高ともに増加しました。

一方で、情報用紙・産業用紙は、帳票類のWEB化や通信販売等の影響で、販売数量・売上高ともに減少しました。

その結果、洋紙卸売事業の売上高は16,795百万円(前期比0.9%増)となりました。

セグメント利益は、継続する仕入価格の上昇により利益率が低下したことから279百万円(前期比26.1%減)となりました。

[不動産賃貸事業]

不動産賃貸事業におきましては前期と同水準で推移しました。その結果、不動産賃貸事業の売上高は108百万円(前期比0.6%増)、セグメント利益は45百万円(前期比2.3%増)となりました。

[物流事業]

当下期において主要な加工設備の整備が完了したことにより、物流事業の売上高は296百万円(前期比1.9%増)、セグメント利益は33百万円(前期比77.3%増)となりました。

2. 対処すべき課題

国内紙流通業界を取り巻く環境は、更なるデジタル化の加速や、物価上昇による個人消費の停滞などの要因を背景に紙需要の減少が更に進むものと予想されます。一方で、環境負荷の少ない循環型の紙素材は引き続き多様な用途で使用され、デジタル媒体との共存が図られていきます。当社グループは、こうした流れを逃すことなく取扱商品の多角化に取り組み、企業価値向上を目指してまいります。

3. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は株主の皆様のご期待に応えるため、経営基盤の強化と収益力の向上に努めてまいります。利益配分につきましては、業績状況を勘案した上で可能な限り安定した配当を維持していく方針であります。

これらの方針に基づき、当連結会計年度の期末配当金につきましては、1株につき50円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業環境に対しての方針

サステナビリティ
情報はこちら



物流体制見直しによる
環境貢献活動の展開

無理・無駄・ムラの多い物流を見直し、CO₂排出量の削減を目的とした物流効率化を図ります。全国拠点（物流子会社 関東流通㈱を含む）での使用車両のHV化を推進します。



ワーク・ライフ・バランス
の実現に向けて

子育て支援・働きやすい職場づくり・介護支援の分野で台東区ワーク・ライフ・バランス推進企業として認定されました。これからも環境を整備して仕事と生活の調和を推進します。



森林認証紙の
販売促進活動の展開

プライベートブランド森林認証紙『ニュー銀環FS』や『シラクサHWFS』等の販売活動を通じて、地球・地域環境の保全に貢献していきます。

地球環境に関する取り組み



当社グループは、上記サステナビリティ方針に基づき「紙の販売活動」を通して、引き続きプライベートブランド商品及び森林認証紙の販売を強化し、地球・地域環境にやさしい「紙」を皆様にお届けしてまいります。

当社は、営業車のハイブリッド化を推進しており、2024年11月時点で、全国で使用する営業車両（四駆車・トラックを除く）のハイブリッド車移行が完了しました。営業車の1km走行あたりCO₂排出量は、コロナ禍以前の2019年度と比較して約1割減となり、当社の物流子会社である関東流通(株)で使用している荷役車両についても、全て電動化が完了しております。

当社グループは、今後も一丸となって地球環境への貢献活動に取り組んでまいります。



人的資本に関する指標及び目標



指標項目	第73期	第74期	目標
① 管理職に占める女性比率	10.7%	15.4%	20%以上
② 年次有給休暇取得率	52.6%	52.3%	70%以上
③ 平均時間外労働時間（月平均）	20.8h	23.8h	20h以下
④ 特定健康診断実施率	100.0%	100.0%	100.0%
⑤ ストレスチェック受験率	89.2%	89.2%	100.0%

当社は、社内の人材育成と環境整備方針に基づき、その実績を評価しております。

当社が人材育成方針内で掲げております「ワーク・ライフ・バランスの充実」に向け、現在子育て支援において男性の育児休業取得率の向上を目指し、育児休業が取得しやすい環境を整備しているところであります。また、介護分野での支援拡充をすべく、社内制度の見直しを始めるなどニーズに合わせた新たな制度の確立に向けて取り組んでおります。

2025年3月末時点における当社の人的資本に関する指標及び目標数値は左記のとおりです。

事業内容

全国8箇所に拠点をもち、お客様の様々なニーズにお応えし、安定した品質の「紙」を各地へお届けしています。

プライベートブランド及び組合品の紹介

印刷用紙等の オリジナルブランド用紙

- ・プライベートブランド
ニュー銀環FS シラクサHW FS
サンレイド-FS KKクリームCoC
- ・東京洋紙協同組合
パピルプラスブランド商品各種

当社は、製紙メーカーと共同開発の下、専売品としてプライベートブランド商品の販売を行っております。更に当社子会社のファイビストオフィス(株)経由で、東京洋紙協同組合が取り扱っている『パピルプラスブランド』商品を、全国のお客様へと販売しております。『パピルプラスブランド』商品は、組合員限定の専売商品です。

また、封筒や包装用紙として、幅広く採用いただいている『シラクサHW FS』も、当社のプライベートブランド商品です。

その他印刷用紙・情報用紙・家庭紙・衛生用紙・産業用紙等、あらゆる用途にご使用いただける紙を揃えております。

財務ハイライト

▶ 詳しい財務情報は、こちらをご覧ください



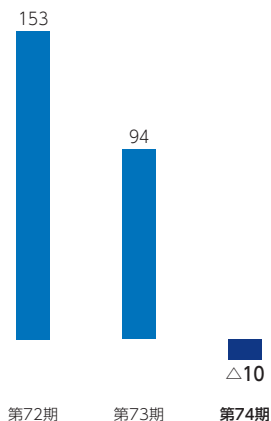
売上高

(単位：百万円)



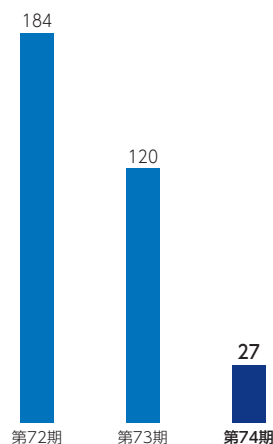
営業利益又は営業損失

(単位：百万円)



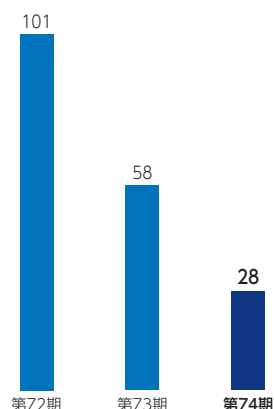
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益

(単位：百万円)



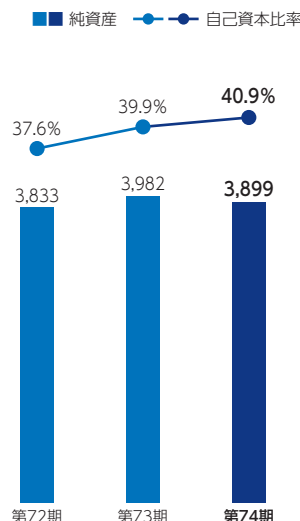
総資産

(単位：百万円)



純資産及び自己資本比率

(単位：百万円)



会社概要

商号	株式会社共同紙販ホールディングス KYODO PAPER HOLDINGS
本社	東京都台東区北上野一丁目9番12号 住友不動産上野ビル6階
創業	1947年3月24日
設立	1952年3月28日
資本金	100,000千円
子会社	関東流通株式会社 ファイビストオフィス株式会社
事業拠点	本店：東京都台東区 支店：仙台（仙台市） 北関東（埼玉県深谷市） 名古屋（名古屋市） 大阪（東大阪市） 福岡（福岡市） 鹿児島（鹿児島市） 子会社：関東流通株式会社（埼玉県戸田市）
従業員数	141名（連結） 128名（単体）（2025年3月31日現在）
上場取引所	東京証券取引所「スタンダード市場」

役員（2025年6月27日現在）

代表取締役会長	郡 司 勝 美
代表取締役社長執行役員	市 川 裕 三
取締役専務執行役員	金 谷 吉之助
取締役専務執行役員	坂 本 浩 紀
社外取締役（監査等委員）	川 島 英 明
社外取締役（監査等委員）	大 春 敦
社外取締役（監査等委員）	斉 藤 賢 司
社外取締役（監査等委員）	女 屋 健

共同紙販をもっと知りたい方へ

⇒ホームページは
こちら



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（電話照会先）	電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
・住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について	株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
・未払配当金の支払について	株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞（東京）に掲載します。 公告掲載URL https://www.kyodopaper.com

株主優待

当社は、株主の皆様への感謝のしるしとして、
家庭用紙製品（ティッシュ等）を贈呈いたしております。



（写真は2025年5月発送の優待品です。）

対象	3月末及び9月末現在の当社株主名簿に記録された 1単元以上保有の株主様
内容	ご所有株式数にかかわらず一律1セット、年2回進呈 （3月は3,000円相当、9月は1,500円相当）

2025年9月末より、優待品の金額を上記の通り変更いたします。

株主の皆様の 声をお聞かせください

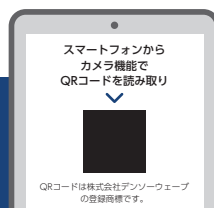


当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 ☒ koekiku@pronexus.co.jp

この使用紙は優れたインキ発色で美しい光沢
が特徴のsunshion（サンシオン）です。

sunshion
サンシオン

